

コモンズ30ファンド コモンズレター

追加型投信 / 内外 / 株式



渋谷と伊井の想い

【日本株ファンドで最優秀賞受賞！】

今回は、皆さんと一緒に嬉しいニュースを共有させてください。

この度、世界で16万本以上の投資信託に評価ポイント（レーティング）を付与している、世界的な投信評価会社である米国モーニングスター社が日本で初めて行うファンドアワード、第1回「モーニングスター・ファンド・アワード」日本株式部門において、『コモンズ30ファンド』が最優秀賞をいただきました！

同社の評価は、あくまで投資家目線で選考されるとして、世界的に投資家から支持されています。

日本で、その世界的な基準で行う第一回目のアワードです。リターンとリスクは、1年、3年、5年で定量的に行われ、さらに運用会社、運用プロセス、運用担当者が定性的に評価されます。まさに、長期的な資産形成を考えれば重要な要素ばかりです。

同社は、この賞を、『これまで長期にわたって投資家の皆様の成功に貢献し、今後も高いリスク調整後リターンを長期的に提供できるとモーニングスターのマネージャー・リサーチチームが判断したファンドを表彰するもの』と位置づけています。折しも、日本政府が資産運用立国を目指し、来年からは新NISAもはじまるタイミングでの受賞には、身が引き締まる思いです。

国内外の有力な運用会社がしのぎを削る日本株ファンドで独立系の当社が受賞となったこと、さらに短期的な売買でのリターンではなく、リターンの源泉が長期的な企業価値の向上にあるところに、**資産運用立国のヒント**があるかもしれません。

改めて、当ファンドの受益者であるお客様、取り扱い販売会社、投資先企業の皆さまに心から御礼申し上げます。そして創業以来のコモンズの株主、社員、スタッフにも感謝しています。

日本株のアクティブファンドでも、世界のトップファンドの変わらぬ選考基準で評価された背景には、日本企業の中にも世界的に優れている企業が少なくないことも意味していると思います。

世界経済も社会情勢も不透明な時代が続いていますが、外部環境の変化を乗り越えて長期的に成長する企業は存在します。引き続き、地道で丁寧な調査・運用を続けて参ります。

どうぞ、これからもご期待ください。

（リリースはこちら）

<https://www.common30.jp/customer/2974/>



代表取締役社長兼最高運用責任者 伊井 哲朗

■格付投資情報センター「R&I ファンド大賞 2023」
投資信託10年／国内株式コア カテゴリー 優秀ファンド賞
2年連続受賞！



■第1回「モーニングスター・ファンド・アワード」日本株式部門 最優秀賞 受賞！



Morningstar Awards2023©. Morningstar, Inc. All Rights Reserved.

コモンズ30ファンドが日本の国内株式部門のモーニングスター・ファンド・アワード最優秀賞を受賞



基準価額の推移

2009年1月19日 ～ 2023年9月29日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、純資産総額が500億円までは年率1.078%（消費税込）、500億円を超える部分は年率0.979%（消費税込）、1,000億円を超える部分は年率0.869%（消費税込）、3,000億円を超える部分は0.748%（消費税込）となります。



運用実績

2009年1月19日 ～ 2023年9月29日

基準価額

44,568 円

（前月末比）

△1,489 円（△3.23%）

純資産総額

500.6 億円

（前月末比）

△9.4億円（△1.83%）

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	△3.23%
3ヵ月	△3.39%
6ヵ月	11.85%
1年	26.36%
3年	48.45%
5年	46.36%
10年	157.52%
設定来	386.52%

分配金（1万口当たり、税引前）

決算期	分配金
2019年1月	0円
2020年1月	250円
2021年1月	300円
2022年1月	0円
2023年1月	0円
設定来合計	1,910円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。

※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの状況

ポートフォリオの構成別比率

株式	95.0%
その他	5.0%

未来コンセプト別比率

精密テクノロジー	14.9%
ウェルネス	14.8%
生活ソリューション	14.0%
資源・エネルギー	10.9%
快適空間	9.4%
新素材	8.6%
未来移動体	7.0%
地球開発	6.6%
ライフサイクル	5.3%
社会インフラ	3.4%
その他	5.0%

組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 ディスコ	精密テクノロジー	kiru、kezuru、migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	4.7%
2 三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	4.3%
3 味の素	ウェルネス	「食と健康の課題解決企業」としての認知を広め、コーポレートブランド価値向上を目指す	4.2%
4 丸紅	資源・エネルギー	規律ある経営で収益を積み重ね、いつか総合商社ナンバーズリーに	4.0%
5 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.8%
6 KADOKAWA	生活ソリューション	IP創出力とIT技術力に支えられ、変化を恐れず挑戦し続ける	3.7%
7 デンソー	未来移動体	モビリティ社会で価値を創造し続ける	3.7%
8 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが脈々と続く「革新」を続けるグローバル企業	3.6%
9 SMC	精密テクノロジー	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップ	3.5%
10 ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.5%

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※その他とは現金等を指します。

◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



運用状況

◎運用レビュー

9月のファンドの月間リターンは▲3.23%の下落となりました。

◎運用責任者メッセージ

9月の内外株式市場は、米国長期金利の上昇（10年国債が2007年10月以来の利回りとなる4.6%超える）で世界的に株価は下落する相場展開でした。特に、米国ではテクノロジー株の下落が顕著でした。また、原油高も金融引き締め長期化を連想させました。国内株式市場は、中旬にかけて株価は上昇していましたが、月末にかけては米国株の下落に連動しました。米国金利上昇、原油高、配当取りの動きなどから鉱業、銀行業、石油石炭、保険業などの大型割安株が選好されました。

当ファンドは、月間で▲3.23%の下落、投資先32銘柄中4銘柄が値上がり、28銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は+0.51%の上昇、日経平均株価は▲2.34%の下落となりました。

当ファンドの株式の組入比率は、95.0%と前月比+1.0%の上昇となりました。個別銘柄の月間騰落率では楽天G+7.88%、ホンダ+7.29%、日揮HD+6.81%が上位3銘柄となりパフォーマンスをけん引しました。下位3銘柄は、KADOKAWA▲12.69%、カカクコム▲12.56%、資生堂▲11.26%となりました。当月、上場来高値を更新した銘柄はコマツ、日立製作所、デンソー、ホンダ、三菱商事（銘柄コード順）の5銘柄、年初来高値を更新した銘柄は9銘柄ありました。なお、当月は新たに1銘柄の組入が始まり投資銘柄数は32銘柄となっています。当該銘柄の組入が一定の比率になりましたら銘柄の開示を行う予定です。

当面の国内株式市場は、引き続き、米国のインフレ動向と金融政策を中心に相場の転換点を探る動きで、年末年始に向けて再び騰勢を強めていくと想定しています。

9月は、第1回「モーニングスター・ファンド・アワード」国内株式部門において、当ファンドが最優秀賞を受賞することが出来ました。長期的な資産形成を目指す投資家目線で選ぶことに特徴のある同アワード、まさに、お客様とともに受賞したと思っています。引き続き、丁寧な運用を継続していきます。どうぞ、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◎新NISA一億総株主時代の幕開け～長期投資でつくる私たちの未来～

わたしたちコモンズ投信の新NISAに対するスタンスと取組みについてのメッセージをまとめました。新NISAが「誰もが当たり前に資産形成を行う時代」を大きく後押しするものと考え、その中で私たちは資産形成のその先にあるお仲間一人ひとりの幸せの実現に寄り添える存在でありたいと思っています。今後のコモンズ投信に、ぜひご期待ください。

<https://www.common30.jp/customer/1599/>

◆2023年9月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/85WSoyBB0dM>

2023年9月次運用報告動画



投資委員会メンバー

○伊井哲朗、上野武昭、末山仁、原嶋亮介、古川輝之/○は最高運用責任者

※組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。



新規組入投資先

9月は新規組入銘柄が1銘柄ありましたが、一定の組入比率に達しましたらご紹介させていただきます。



今月のピック！

■ (7267) ホンダ

ホンダは9月29日、統合報告書「Honda Report 2023」を発行しました。そのなかで、EV事業について、2031年3月期に営業利益率5%以上、2030年代には同10%以上とする目標を初めて明らかにしました。ホンダは、従来から、2040年に新車販売のすべてを、EVとFCV（燃料電池車）にする方針を掲げています。2025年までは、ICE（内燃機関・エンジン）製品が販売の中心となります。2025年以降は、ICE製品からEVへの事業転換が進むというものです。

ホンダの現状の経営課題として、四輪事業の収益性の低さがあげられます。同社の四輪事業の営業利益率は24年3月期第1四半期（4-6月）で5.8%にとどまります（全社平均の営業利益率は8.5%）。25年以降のEV投入前までに、ICE製品の収益体質強化がより進んでいくことを期待しています。

シニア・アナリスト 上野 武昭

■ (6301) コマツ

コマツが7月28日に発表した2023年第1四半期決算は、売上高8,995億円(前年同期比+17.8%)、営業利益1,470億円(同+57.1%)となりました。営業利益の年度計画比進捗率は30%程度と好調ですが、年度見通しは据え置きとなりました。油圧ショベルを中心とした建設機械セグメントで、インフレによる金利上昇の影響で欧州を中心に需要見通しを4月時点の見通しから▲5%程度引き下げたことが主因です。

一方で鉱山機械セグメントは、東南アジアにおけるニッケルを中心とした希少金属レアメタル等の需要が好調の為、需要見通しは4月計画から変更はありませんでした。同セグメントは、2022年度の成長率が高かった影響もあり、2023年度は前年比▲4%の売上高計画です。ただ、部品・サービスなどのアフターマーケットシェアが同セグメント全体の7割を占めるストック型ビジネスの為、機械本体の延長保証サービスを付与しながら、同社の純正部品の利用促進に繋げる取り組みを進めており、安定した収益基盤が確立されております。

アナリスト 古川 輝之

■ (4523) エーザイ

エーザイと米バイオジェン社が共同開発しているアルツハイマー病治療薬「レカネマブ」は、アメリカでの7月6日の正式承認に続き、日本でも9月25日に製造販売が正式に承認されました。薬価の審議などを経て、早ければ年内に保険診療が開始される見通しです。

7月に承認されたアメリカでの販売価格は1人当たり年26,500ドル（約400万円）。日本での販売価格も年間数百万円になる可能性があります。日本では高額療養費制度により患者負担は年間十数万円程度に抑えられる見込みです。

今後の見通しとしては、以前にもご紹介したように、アルツハイマー病の原因物質とされているAβ（アミロイド・ベータ）の脳内での蓄積の検査が普及拡大のポイントになります。脳機能PET（陽電子放出断層撮影）検査とCSF検査（脳脊髄液を調べる検査）などAβ検査の保険適用の進捗や、簡便かつ安価での検査が可能となる血液による検査精度の向上、それに伴い血液検査がアルツハイマー病の確定診断方法として確立されること、などが期待されています。

アメリカ、日本に続いて欧州や中国でも2023年度中に承認される見込みです。

引き続き「レカネマブ」の普及拡大に向けた利便性の向上など進捗状況を確認し、適宜ご報告いたします。

シニア・アナリスト 末山 仁



伊井さん、何でも聞いていいですか？

9月13日（水）に、「伊井さん、何でも聞いていいですか？」を開催しました。
このセミナーはみなさまからの質問に、コモンズ投信の代表であり最高運用責任者の伊井が、何でもお答えしていくという内容です。



私は現在、静岡銀行からコモンズ投信に出向をしておりますが、「伊井さん、何でも聞いていいですか？」の企画を聞いた際、**運用会社の中のメンバー、しかも運用責任者とお客さまが直接対話できる機会があることにまず驚きました。**これまで運用会社の方針は、月次レポートや不定期のセミナーで確認していたので、運用会社・お客さま双方に声を届けあうことができるのはコモンズならではの魅力だと感じます。

セミナー当日は、お答えし切れないくらいの質問が集まりました。ファンドに関することはもちろん、新規投資先や、最近のニュースに対する考え、コモンズが描く日本の未来など、伊井がバンバンお答えしていましたが、あっという間の1時間でした。

今回特に注目が集まったのは、組入企業で不祥事があった際の対応や、組入銘柄の売却を決断するまでの経緯についてでした。直近で話題となった、コモンズの投資先と同業界で起きた不祥事に対する考えや対応の仕方、過去に売却した銘柄への想いを中心に伊井が回答し、よりコモンズの運用について理解を深めていただけたのではないかと思います。

■参加者の声

- ・経営者の話を直接聞ける機会はなかなかないですし、考え方を直に聞くのは安心につながります。特に投資先の不祥事についてはいち早く対応方針を知りたいので、本日は聞いてよかったです。（30代・男性）
- ・伊井さんは忍耐強く投資初心者にわかりやすくご説明くださいます。また経験者にもレベルに合わせてお話しされます。（70代・女性）

今回のセミナーに限ったことではありませんが、コモンズはお客さまが心配に思っていることや分からないと感じている疑問については、どんなにネガティブな質問でも誠実にお答えし納得いただけるよう努めています。また、新NISAや運用状況・投資先などの最新情報についても、定期的にお届けする機会を設けておりますので、困ったときにはいつでもご相談いただけるようになっています。

投資に変動はつきものですが、ご自身がどのような目的で、何に投資をしているかが明確になると、日々の変動に一喜一憂することなく、より一層、資産形成を楽しめるようになると思います。

困ったらコモンズが居る。そんな安心感が、ハラハラドキドキしない、みなさまの長期投資に繋がっていくと嬉しいです。



マーケティング部 森田 菜月



コモンズSEEDCapからのお知らせ

【コモンズSEEDCap今月のお知らせ】

◇コモンズSEEDCapに関して詳しくはこちら

→ <http://www.common30.jp/fund30/seed>

◇今年度コモンズSEEDCap応援先 濱野将行さん率いる一般社団法人えんがおについてはこちら

→ <https://www.engawa-smile.org/>

『それぞれのきっかけ』

9月のコモンズのワイガヤ（わいわいがやがやおしゃべりする時間）に濱野さんをお招きし、団体の取り組みや社会課題に対する考えを改めてお聞きすることができました。

以下、参加したメンバーによるレポートをご覧ください。

<https://www.common30.jp/contents/news/letter/4255/>



『第15回コモンズ社会起業家フォーラム テーマ決定！社員による動画リリース！』

いよいよ！今年第15回！今月開催です！スライドなどいっさい使わずに、マイクだけを手にした社会起業家たちによる7分間のスピーチリレーイベント。スピーチテーマが決定しました！

Share the Vision! Spread the word! ～あなたはどんな流れを作りたいですか？～

教育、金融、地方創生、少子化、孤立、環境問題、フェアトレードなどなど、様々な社会課題に取り組む今年の登壇者たち。彼らは、今、どんな流れを作り出そうとしているのか？

ご参加くださるみなさまひとりひとりが、共感できる流れが、共に大きくしていきたい流れがそこにあるかもしれません。

みなさまの奮ってのご参加、お待ちしております！

【会場＆オンライン開催】第15回コモンズ社会起業家フォーラム

10月22日（日）13：00～17：00

<https://www.common30.jp/forum15/>

また、創業以来毎年秋に開催してきたコモンズ社会起業家フォーラムの第15回目を記念して、動画を作成しました。

「この1日が、きっかけに」

<https://youtu.be/VzjBtvWDExQ>

なぜ、コモンズ投信が創業以来このイベントを開催し続けるのか、社員の言葉を集めてまとめた動画「この1日が、きっかけに」を是非ご覧ください。



祝！第15回コモンズ社会起業家フォーラム 「この1日が、きっかけに」

ソーシャル・エンゲージメント・リーダー 馬越 裕子



お客さまからの声

セミナーにご参加いただいたお客さまからいただいたお声をご紹介します。

予測不能な時代に必要な「非認知能力」を重視した、学校えらびって？～IGSをお招きして～

優秀さの指標は一つではない。多様性が高いほど、三振もあるがホームランも沢山でる。という言葉が印象に残りました。今後AIが更に活用され大きな変革期のいま、将来望ましい社会的提案を予測できるためには、非認知能力がいかに大切かと伝わりました。（40代・女性）

40年も前に中学受験をしましたでしたが、その時代だったのか学校の方針だったかは不明ですが、4名の教師が私にいろいろ質問をしていたことを思い出しました。入学後に当時の面接官だった先生が、型通りの回答じゃなかったのが印象的だったと。学力で受かった学校ではなかったのかもしれない。とセミナーを聞きながら思い出していました。学力も大切ですがそのほかの能力を引き出すことで、一人ひとりの自信や自己肯定が生まれ、個々の日常がハッピーになり世界が優しくなれる未来をお手伝いできる企業があることをたくさんの方に知ってほしいですね！（50代・女性）

「伊井さん、何でも聞いていいですか？」

気軽に参加できなんでも質問できるのは魅力です。2020年から30年間は知財の強い企業への投資戦略、包丁議論、東芝の件など印象的でした。

また、伊井さんは忍耐強く投資初心者にわかりやすくご説明くださいます。また経験者にもレベルに合わせてお話しされます。（70代・女性）

新NISAの活用方法

年金だけじゃ暮らせないので投資をということをニュースからずっと思っていたんですが、福本さんが動いていない資産を活かす的なお話をされていて目から鱗でした。あと私たちも長寿でお金にも長く～という話で考え方がかわりました。こういうところを知ることにより、発想が膨らみました。少額でコツコツやってみたいと思いました。（40代・女性）

コモنزの視点～企業のカタ～ ユニ・チャームのご紹介

株価を語るのではなく、ユニ・チャームという企業を純粋に知ることができて良かったです！（30代・男性）



お知らせ

Pick Up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「[セミナー情報](#)」をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>

◆2023年9月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/85WSoyBB0dM>

□【会場・オンライン開催】第15回コモンズ社会起業家フォーラム

10月22日（日）13:00～17:00

□【会場開催】第15回コモンズ社会起業家フォーラム 対話の時間

10月22日（日）17:15～18:30

□当日会場ボランティア募集

10月22日（日）11:00～19:00



【大阪開催】

コモンズ投信
運用報告会

2023年7～9月期

□【大阪開催】コモンズ投信運用報告会

10月27日（金）19:00～20:15

□住宅遺産のための作戦会議 第2弾！
～理想の家を味わう 京都編～

10月28日（土）10:00～13:00

□【オンライン | ソニー銀行主催】
「長期・厳選・対話」が叶える 新NISAを活用したアラフィフ世代の資産づくり

10月6日（金）19:00～19:40

□新NISAの活用方法

10月12日（木）20:00～20:30

□【オンライン】コモンズ投信運用報告会

10月24日（火）20:00～21:15

□こどもとうしかのための コモンズの視点～企業のミカタ～

リンナイのごしょうかい

10月29日（日）9:00～9:45



☆アーカイブ動画を[YouTube「COMMONSTV」](#)にて配信しております。
ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします！☆

・「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

・モーニングスター・ファンド・アワードについて

アワードは、リスク調整済みの中長期的なパフォーマンス実績と、ファンドの将来に関するモーニングスターの評価であるモーニングスター・メダリスト・レーティング™の組み合わせによって決定されます。アワードは毎年行われており、ファンドの1年間のパフォーマンスを重視するのは適切であると考えていますが、ファンドはリスクを調整後の3年および5年で高い相対リターンを達成している必要があります。また、長期的にアウトパフォームし続ける潜在力についての将来的な評価を反映するため、モーニングスターのメダリスト・レーティングでポジティブ（金/銀/銅）の評価を得たファンドを選出の際に優先します。



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
ソニー銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第578号	○	○		○
PWM日本証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第50号	○			○
楽天証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	○
株式会社SBI証券※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
株式会社秋田銀行※1	登録金融機関 東北財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社足利銀行	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第43号	○	○		
株式会社栃木銀行※1	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第57号	○			
株式会社横浜銀行※1	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第36号	○	○		
株式会社イオン銀行※1	登録金融機関 関東財務局長 (登金) 第633号	○			
株式会社北海道銀行※1	登録金融機関 北海道財務局長 (登金) 第1号	○	○		
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第53号	○	○	○	○
株式会社静岡銀行※1	登録金融機関 東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
静銀ティール証券株式会社※2	金融商品取引業者 東海財務局長 (金商) 第10号	○			
株式会社福岡銀行※2	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社熊本銀行※2	登録金融機関 九州財務支局長 (登金) 第6号	○			
株式会社十八親和銀行※2	登録金融機関 福岡財務支局長 (登金) 第3号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関 東海財務支局長 (登金) 第10号	○	○		
松井証券株式会社※1	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第164号	○	○		
野村證券株式会社※2	金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第142号	○	○	○	○

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
浜銀TT証券株式会社※2	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第1977号	○			
FFG証券株式会社※2	金融商品取引業者	福岡財務支局長 (金商) 第5号	○			○
株式会社京葉銀行※2	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第56号	○			
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長 (登金) 第3号	○			
tsumiki証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3071号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第134号	○			
auカブコム証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第61号	○	○	○	○
PayPay銀行株式会社※1	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第624号	○	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第6号	○	○		
株式会社七十七銀行※2	登録金融機関	東北財務局長 (登金) 第5号	○	○		
株式会社伊予銀行※2	登録金融機関	四国財務局長 (登金) 第2号	○	○		
四国アライアンス証券株式会社※2	金融商品取引業者	四国財務局長 (金商) 第21号	○			
京都信用金庫	登録金融機関	近畿財務支局長 (登金) 第52号	○			
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第1号	○	○		
LINE証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3144号	○			
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第41号	○			
SMB C日興証券株式会社※1	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第2251号	○	○	○	○
株式会社大垣共立銀行※2	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第3号	○	○		
OKB証券株式会社※1	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第191号	○			
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)※1	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第10号	○	○		

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3283号	○		○	○
東海東京証券株式会社 ※1	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第140号	○	○		○
スルガ銀行株式会社 ※1	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第8号	○			
九州FG証券株式会社 ※1	金融商品取引業者	九州財務局長 (金商) 第18号	○			
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社) ※1	登録金融機関	九州財務局長 (登金) 第3号	○			
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社) ※1	登録金融機関	九州財務局長 (登金) 第2号	○			

※1 つみたてNISA取扱 ※2 つみたてNISAのみ取扱



コモンズ30ファンドのリスクについて

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク

当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

為替変動およびカントリーリスク

外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



コモンズ30ファンドの費用について

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合) ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3% (消費税込) が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.078% (税抜0.98 %) を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11% (消費税込) を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他	商品分類	追加型投信/内外/株式
	信託設定日	2009年1月19日
	信託期間	無期限 (ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります)
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
	換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。
	換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日



ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合があります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5平河町Kビル5階

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先
■コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）
03-3221-8730
■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>